

セファクワン細粒200

<換算表> 投与量は細粒としての量(g)を示す $\div 3$ $\div 3$ $\div 3$

年齢目安 (才)	体重(kg)	セファクワンとして 20mg(力価)/kg/日		セファクワンとして 30mg(力価)/kg/日		セファクワンとして 40mg(力価)/kg/日	
		1回投与量 (g)	1日投与量 (g)	1回投与量 (g)	1日投与量 (g)	1回投与量 (g)	1日投与量 (g)
1ヶ月	4	0.13	0.40	0.20	0.60	0.27	0.80
	5	0.17	0.50	0.25	0.75	0.33	1.00
3ヶ月	6	0.20	0.60	0.30	0.90	0.40	1.20
	7	0.23	0.70	0.35	1.05	0.47	1.40
6ヶ月	8	0.27	0.80	0.40	1.20	0.53	1.60
	9	0.30	0.90	0.45	1.35	0.60	1.80
1	10	0.33	1.00	0.50	1.50	0.67	2.00
	11	0.37	1.10	0.55	1.65	0.73	2.20
2	12	0.40	1.20	0.60	1.80	0.80	2.40
	13	0.43	1.30	0.65	1.95	0.87	2.60
3	14	0.47	1.40	0.70	2.10	0.93	2.80
	15	0.50	1.50	0.75	2.25	1.00	3.00
4	16	0.53	1.60	0.80	2.40	1.07	3.20
	17	0.57	1.70	0.85	2.55	1.13	3.40
5	18	0.60	1.80	0.90	2.70	1.20	3.60
	19	0.63	1.90	0.95	2.85	1.25	3.75
	20以上	1.25	3.75	1.25	3.75	1.25	3.75

※成人用製剤の用法用量

通常、成人及び体重20kg以上の小児に対しては、セファクワンとして1日750mg(力価)[細粒3.75g相当量]を3回に分割して経口投与する。

重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例に対しては、1日1,500mg(力価)[細粒7.5g相当量]を3回に分割して経口投与する。

<成分分量> 1g中：セファクワン 200mg(力価)

<性状> わずかに芳香を有し、味は甘く、わずかに苦い、だいたい色の細粒剤(オレンジ風味)

<効能効果> <適応菌種>

本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌

<適応症>

表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、麦粒腫、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、猩紅熱

<用法用量> 通常、幼小児にはセファクワンとして体重kgあたり1日20~40mg(力価)を3回に分割して経口投与する。

なお、年齢、体重、症状等に応じ適宜増減する。